

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【放射線技術部】

指標名

特殊MRI検査の検査件数

特殊MRI検査の検査件数増加を目的とした取り組みを行いました。

※特殊MRI検査とは、高度な技術で特異的な情報を提供する検査であり、心臓 MRI 検査、乳房MRI検査、全身MRI 検査などが挙げられます。

目標：ゴール

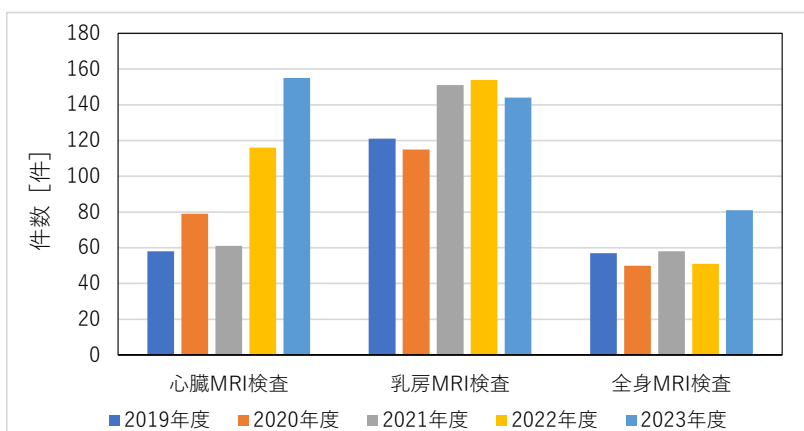
特殊MRI検査の検査件数の実績を評価し、前年度の件数と同等以上で目標達成とします。

目標：ゴール達成による効果

当院の理念の一つに「高度医療の推進」があり、その一環として特殊MRI検査が挙げられます。この特殊MRI検査を増加させることは、限られた施設でのみでしか実施できない特殊MRI検査をできるだけ多くの患者さんに受けてもらえることが可能となります。得られた画像診断結果をもとに、最善な治療方針決定や手術前計画・術後評価に重要な役割を果たすことができます。

目標：ゴールに対する成果の状況

特殊MRI検査の実施件数は毎年増加傾向にあり、2022年度は321件（27件/月）でしたが2023年度は380件（32件/月）と59件増加しました。この背景には、緊急検査の受け入れ体制、検査枠の制限がないことなど柔軟な対応が可能であったことが挙げられます。



(件)

	心臓MRI検査	乳房MRI検査	全身MRI検査	合 計
2019年度	58	121	57	236
2020年度	79	115	50	244
2021年度	61	151	58	270
2022年度	116	154	51	321
2023年度	155	144	81	380

目標：ゴール達成度

- ☐ S : 大幅な目標を上回った
- ☐ A⁺ : 目標を多少上回って達成
- ☒ A : 目標を達成
- ☐ B⁺ : 目標を少し下回った
- ☐ B : 目標を下回った
- ☐ C : 目標を大幅に下回った
- ☐ - : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

2023年度は乳房MRI検査が若干減少したため、ブレストセンターと連携し、件数増加に取り組めます。
今後も特殊MRI検査の需要は増加することが予想されるため、引き続き特殊MRI検査の実績を評価し、目標を達成できるように努めます。

その他

施設認定

認定資格	認定機関	認定期間
臨床実習指導施設認定	日本診療放射線技師会	令和5年10月7日～令和10年10月6日
医療被ばく低減施設認定	日本診療放射線技師会	認定更新準備中
IVR被ばく低減推進施設認定	全国循環器撮影研究会	令和5年 2月2日～令和10年 2月1日

学会等認定診療放射線技師数（令和6年4月現在）

認定資格	人数
放射線機器管理士	7
放射線管理士	4
臨床実習指導教員	7
第1種放射線取扱主任者	1
救急撮影認定技師	1
検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師	2
日本血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師	2
X線CT認定技師	5
磁気共鳴（MR）専門技術者	2
ストロンチウム安全取扱講習	1
放射線治療専門技師	1
放射線治療品質管理士	1
医療画像情報精度管理士	1